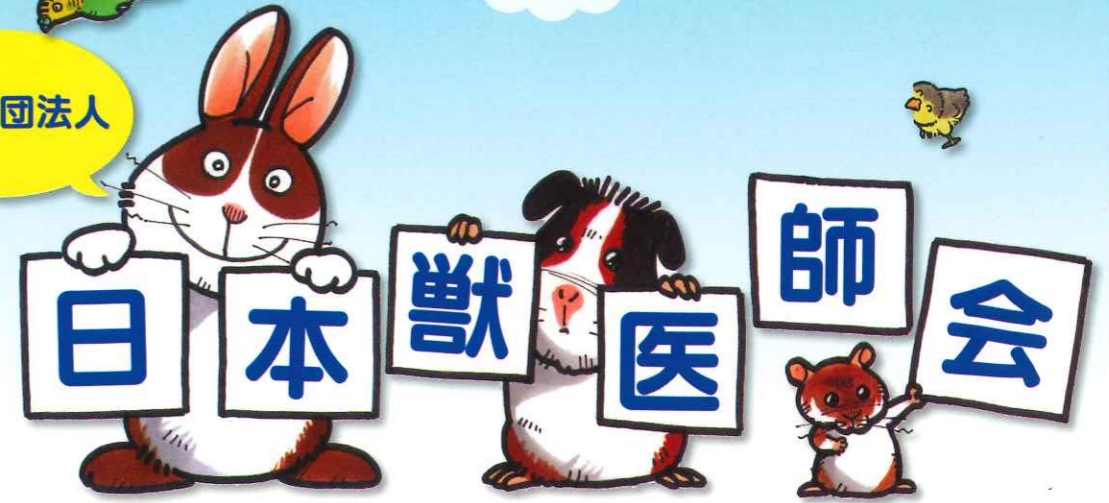


がっこう 動物新聞

第13号

公益社団法人



動物たちを暑さ寒さから守ろう!

できるだけ
おくないか
屋内で飼ってね!

うさぎ



暑さに弱いよ!
人間のように汗をかける
ので長い耳だけで体温
調節をしているよ。
耳がだらっとのびていた
り、熱くなっていたりし
たら熱中症かも!?

そとが オーケー
外飼いOK だけど
なつ ようちゅうい
夏は要注意!

ちゃぼ



ちゃぼも汗をかくことが
できないよ。
暑いと水をたくさん飲ん
で水っぽいうんちをする
よ。
「はあはあ」と口呼吸して
いたら危険信号!

しつないしく
室内飼育が
基本だよ!

モルモット



寒さに弱いよ!
動きが鈍くなってきたら
要注意、すぐに温めてあ
げてね。
暑い時は水を入れて凍ら
せたペットボトルなどを
お部屋に入れてあげよう。

獣医さんに診てもらおう！

いつもと様子が違うとおもったら、先生に
 お願いして獣医さんに診てもらおう。
 素早い対応がとても大事。応急処置の方法
 も聞いておこう。

おなかを
 こわしてみたい！

あつ
 暑いとエサも
 くさりやすいからね。



工夫すると屋内で飼うことができるよ



- 暑さ寒さが厳しい時期
 だけでも屋内に入れて
 あげよう。
- 空いている教室や下駄
 箱などの涼しい場所に
 移してあげよう。

（校長先生のお部屋なん
 かもいいかも!?）


もし屋内で飼えない場合は どうしたらいい？

夏は...

- すだれなどを広くかけて直射日光が当たらない
 ようにしよう。
- 新鮮で冷たい水をいつでも飲めるようにしよう。
- 朝晩、小屋の周りにたっぷり打ち水をしよう。


冬は...

- 冷たい風をよけてあげよう。



近年、夏は異常な猛暑と
 なっています。

熱中症警戒アラートが出るような
 環境下では、子供たちだけでなく
 学校飼育動物にも対処が必要です。



獣医師会は、学校の動物飼育活動を応援しています。
 学校で飼育している動物の病気や怪我、お世話の仕方など
 遠慮なく近くの獣医師会にご相談ください。

連絡先

一般社団法人
兵庫県獣医師会
 小動物臨床部会

〒673-0884 兵庫県明石市鍛冶屋町4-30 2F-C
 TEL 078-945-6619